

ふれあい

第42号
平30.6.15

題字:酒田西高校 書道部 阿部由佳さん

住民同士の対話による 地域づくりが進んでいます!

松陵学区では、現在、地域住民の皆さまが「松陵学区の明日を考える会」を立ち上げ、地域の課題やより良い松陵学区にするための仕組みづくりの話し合いを重ねています。市、包括支援センター、市社協が連携して、この取り組みを支援しています😊

部員みんなで
会報に合うように、
温かく優しい雰囲気の
題字になるよう書きあげ、
その中から選ばれた作品です。

西高書道部の皆さん
ありがとうございました!!



酒田市社協は地域と
共に考え、行動し、地
域づくり、支え合いの
仕組みづくりを支援し
ていきます。

皆さまも、改めて地
域を見つめる機会を作
ってみませんか?

もくじ

- 酒田市社協は地域と共に活動していきます!
～平成30年度事業計画～ 2
- 酒田市ボランティア・公益活動センターの紹介 3
- 生活自立支援センターさかた・フードバンクの紹介 4～5
- おしらせ・相談窓口 6～7
- PHOTO社協 写真で見る社協事業、お知らせ 8

【発行】

社会福祉
法人 酒田市社会福祉協議会

〒998-0864 酒田市新橋二丁目1番地の19

酒田市地域福祉センター内 ☎23-5765・FAX24-6299

E-mail: shakyo@sakata-shakyo.or.jp

ホームページ <http://www.sakata-shakyo.or.jp/> 酒田市社協 検索

八幡支部 ☎64-3765・FAX61-1214・市条字八森920-2(やまゆり荘内)

松山支部 ☎62-2843・FAX62-2841・字西田6(松山健康福祉センター内)

平田支部 ☎52-2260・FAX52-3727・飛鳥字契約場35(ひらたタウンセンター内)

※窓口・電話は平日8:30～17:15です。



「声の会報」(音読をCD・テープにいれたもの)あります。ご希望の方(お知り合いの方でも)がいらっしゃいましたらお知らせください。

酒田市ボランティアセンターと酒田市公益活動支援センターが1つになり、「酒田市ボランティア・公益活動センター」になりました。

新センターは、酒田市が「交流ひろば」に設置し、酒田市社会福祉協議会が運営を受託します。

2つのセンターを1つにすることで、これまで以上に市と市社協の一体性を高め、ボランティア・公益活動のいっそうの振興を図っていきます。また、新センターは、中間支援の役割にとどまらず、ボランティアをはじめとする公益活動を創出する役割も担っていきます。



酒田市交流ひろばに事務局があります(下記)。

【事業内容】

● ボランティア・公益活動についての相談を受けています。(相談、紹介、マッチング)

「ボランティアしてみたい…」 「どんな活動があるのかな…」

● ボランティアや公益活動を推進するための講座や研修会の開催

「夏のボランティア体験事業」「福祉の担い手育成事業」「手話教室」等

● 活動者同士の交流の場をつくります

「ボランティア・市民活動交流会」等

● 公益活動支援補助金と飛島ボランティア活動支援補助金の受付等

「申込相談、申請書・報告書受付等」

● 情報発信

「団体等紹介誌・センターだよりの発行」「メール会員登録者への一斉送信」

☆右記QRコードからメール会員登録が簡単にできます。

ご希望の方はお名前と、件名に「メール希望」と記入してメール送信してください。

● ボランティア活動保険加入の手続き



酒田市ボランティア・公益活動センター 場所／酒田市中町三丁目4-5(交流ひろば内)

☎／43-8165 FAX／26-5617 Email／volunteer@sakata-shakyo.or.jp

※電話・窓口 平日8:30～17:15 ホームページ <http://sakata-vc.com/>

予算概要(平成30年度当初予算)

収入	単位：千円
事業名	予算額
会費収入	15,330
寄附金	500
市・県・県社協補助金	105,363
市・県・県社協受託金	70,747
事業収入	5,880
貸付事業償還金	3,754
介護保険事業	253,692
障がい福祉サービス等事業	16,152
雑収入	692
受取利息配当金収入	674
積立資産取崩収入	1,693

事業名	予算額
各区分間繰入金収入	34,043
計	508,520
前期末支払資金残高充当	243
合 計	508,763
支出	単位：千円
事業名	予算額
法人運営事業	111,771
社会福祉基金事業	2,867
施設管理運営事業	8,729
福祉バス管理運営事業	10,640
新・草の根事業	15,476
地域支え合い事業	1,056

事業名	予算額
福祉サービス利用援助事業	6,091
法人後見事業	3,187
生活福祉資金支援事業	2,613
生活困窮者自立支援事業	16,855
たすけあい資金貸付事業	3,754
その他、地域福祉事業	5,019
介護サービス事業	267,645
地域包括支援センター事業	29,625
共同募金事業	10,156
ボランティアセンター事業	13,279
計	508,763

酒田市社協は **地域と共に活動していきます!**

社会福祉協議会(社協)は、

地域に暮らすみなさん、関係者・関係団体の参加と協力のもと、地域の人びとが住み慣れたまちで安心して生活することのできる「福祉でまちづくり」を目指して活動している団体です。

※社会福祉法に基づき、地域福祉の推進を目的に設置された、営利を目的としない民間組織です。

平成30年度 酒田市社協事業計画

1 市民による支え合い活動の推進	新・草の根事業の推進	学区・地区社協が主体となり取り組んでいる支え合い活動「新・草の根事業」の推進と支援、取り組みの見直しに向けた協議
	新たな地域支え合い活動の仕組みづくり	地域課題の把握、共有、解決に向けた仕組みづくりの推進と支援／研修会開催の支援／活動の担い手育成の推進
	地域福祉活動の担い手確保の促進	住民自治組織や老ク連等との情報交換・連携を深め、ボランティア活動、NPO活動、市民活動等に関する情報を提供。楽しみながら地域活動に繋がるような企画の検討。
	共同募金・日本赤十字活動	「山形県共同募金会酒田市委員会」、「日赤山形県支部酒田市区」として活動
2 高齢者、障がい者等の権利擁護	福祉サービス利用援助事業／法人による成年後見事業	認知症や障がい等で判断能力が十分でない方への金銭管理等の支援／生活や介護等に必要な手続きや財産管理等の実施
3 低所得者への支援	生活困窮者自立支援事業(生活自立支援センターさかた)	生活に困窮している方の仕事、家計、生活等に関する相談受付と自立に向けた支援／フードバンクを活用した困窮者への食料品提供／ひきこもりやニートについての相談
	生活福祉資金／たすけあい資金貸付	低所得世帯等が生活の安定や立て直しを図ることを目的とした資金貸付相談と申請受付等
4 ボランティア等市民活動の振興と支援	ボランティア・公益活動センター	ボランティア・市民活動の振興、相談、講座や交流会の開催、情報発信、福祉教育等
	社会福祉法人等との協働による公益的取り組みの推進	協議の場づくり、法人間の連携や協働を目指した情報交換や広報活動の検討
5 災害対策の実施	災害ボランティアセンター	設置・運営訓練、センターについての理解促進、研修会開催、関係団体等との連携強化
	被災地支援／本市への避難者支援	東日本大震災被災地等への支援活動のサポート／避難者の相談受付、訪問、交流の場づくり等
6 相談事業	窓口相談、心配ごと相談	窓口での各種相談(随時)／心配ごと相談所の開設
7 介護及び障がい福祉サービス事業	介護保険サービス事業	居宅介護支援(ケアマネジメント)、訪問介護(ヘルパー派遣)、通所介護(デイサービスセンターいずみ・松山)、認知症対応型通所介護(デイサービスセンターいずみ)
	障がい福祉サービス	障がい児・者の相談支援、障がい児・者への訪問介護
	地域包括支援センターにいだ	担当区域(浜田・若浜・飛島)における介護・福祉等の相談、介護予防、認知症の理解促進等
8 広報・顕彰・慰霊	広報／功労表彰／戦没者追悼	会報発行、ホームページの充実／福祉活動尽力者の表彰／戦没者慰霊と恒久平和祈念
9 法人運営、施設管理	適正な法人運営と施設管理等	社会福祉法改正への適切な対応、適正な事務及び会計処理、地域福祉センター・やまゆり荘・福祉バス等の管理運営、支部運営(八幡・松山・平田)

ご協力いつもありがとうございます

社協会費

地域福祉を進めるための事業に使わせていただいております。

1世帯 **社協会費 500円**

ご協力をお願い申し上げます。

日赤会費

日本赤十字社(日赤)が行う、災害救護や難民救援などの人道的活動の経費となります。

1世帯 **日赤会費 700円**

※納入は自治会等を通してお願いしております。

当社協では、「生活困窮者自立支援法」の施行に伴い、酒田市と山形県の委託を受け、平成27年度から、「生活自立支援センターさかた」を社協内に開設しています(対象地区:酒田市・遊佐町・庄内町)。その役割は、さまざまな問題を抱えてお困りの方お一人おひとりの悩みに寄り添い、問題解決に向けて一緒に考えていくことにあります。

昨年度、寄せられた新規相談件数は、対象地区全体で245件でした。センターを開設して3年となりますが、どの年も、①仕事に関すること(「非正規雇用で収入が少なく、生活に困っている」「仕事が続かない」)②生計に関すること(「税金や公共料金、家賃等を滞納している」)③負債に関すること(「借金やローンが多くて払えない」)の3項目で、全体のほぼ半

分を占めています。相談内容も、一人一項目という訳ではなく、いくつもの悩み事が複雑に絡みあっています。担当する職員は、丁寧にその糸をほぐしていき、今後の進む方向を相談者と一緒に考えます。

また、相談者が抱える悩みに対しては、当センターだけでの対応にとどまらず、公共職業安定所、行政(県・市・町)、県社協、町社協、地域包括支援センター、福祉団体等あらゆる専門分野とネットワークを結び、連携して進めています。

一人で悩まずに、まずは当センターにご相談ください。知り得た情報は固く守られます。

問合せ等
生活自立支援センターさかた
平日 午前8時30分～午後5時15分
(年末年始を除く)
☎25-0350(直通) ☎24-6299
E-mail jiritsu@sakata-shakyo.or.jp

また、その支援の輪は次第に広がり、「女性だけのフィットネス カープス」様からも会員に呼びかけて、みんなで持ち寄った食料をフードバンクに寄贈いただいています。さらに市内企業の「和光食材(株)」様からも多くの食料を提供いただき、重要な支援の一助となっています。



昨年度に引き続き、カープス様から多くの食料品を寄贈いただきました。

フードバンクとは、安全に食べられるのに包装の破損や過剰在庫、印字ミスなどの理由で、流通に出すことができない食品を企業などから寄贈していただき、必要としている困窮世帯等に無償で提供する活動です。当社協では、「生活協同組合連合会コープ東北サンネット事業連合」様との協定で、一定量の食料等を常時備えておくことができるようになり、緊急に必要としている世帯へ、時間を置かずに支援する体制が整えられています。

フードバンクは、どなたでも利用できるものではなく、「今いまお金も無ければ食べるものも無い」といった緊急支援が必要と判断された困窮世帯に対して、原則1回、1週間分程度の食料をお渡ししています。平成29年度は酒田市68世帯、遊佐町5世帯、庄内町7世帯、計80世帯が利用し急場をしのぐことができました。

ご協力いただいている企業・団体様に心より感謝申し上げますとともに、その思いに沿うよう、適正に活用させていただきます。

生活困窮世帯を支える強力な支援策の一つ フードバンク(緊急食料支援)

相談
無料

生活自立支援センターさかた

こんなことでお困りやお悩みではありませんか?

失業・リストラ等で
生活に行き詰まっている

仕事、家計

生活、将来

借金の返済が多く
生活が苦しい
公共料金や家賃が
払えない

仕事が見つからない
仕事が続かない

子育てや介護で
十分に働けず経済的に
苦しい

仕事を探そうと思うが、
何から始めたらよいのか
わからない

障がいやこころの
病気で働けず生活に
困っている

生活に困っているが
周囲に頼る人がいない。
どこに相談したらよいか
わからない

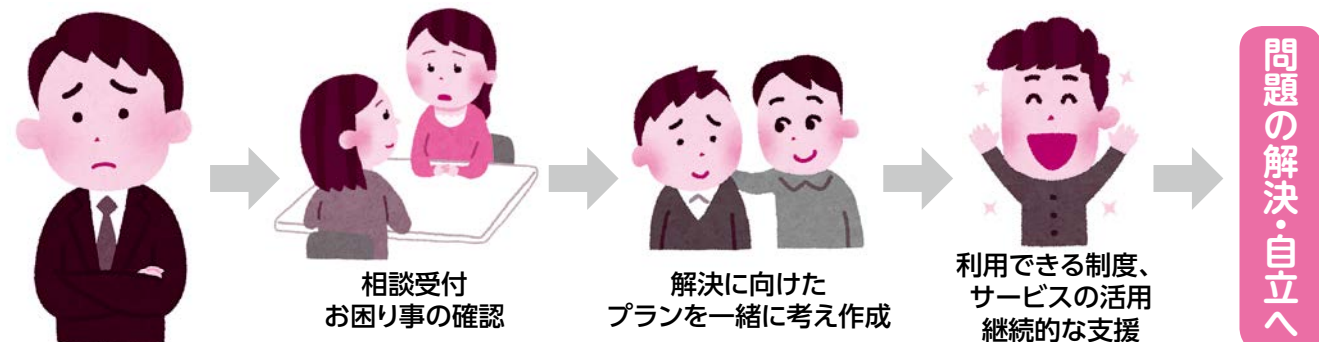
引きこもりなどで
将来が不安だ



相談支援の流れ

支援メニュー ・住宅支援給付 ・ハローワークでの相談
・生活福祉資金貸付 ・各種相談機関への紹介等

仕事や生活などでお困りの方を専門のスタッフが親身に支援いたします



“生活自立支援センターさかた”では、一人ひとりの悩みに寄り添い、課題解決に向けて一緒に考え支援して参ります。お気軽にご相談ください。

※秘密厳守。訪問相談可能。相談無料です。(但し生活保護受給世帯は対象外)
相談は、電話、メールでも結構です。ご自宅にも伺います。

相談窓口

相談は無料です。
個人情報のかたく守られます。

◆ひきこもりなどの相談

◇「自宅中心の生活をしている」など引きこもりに関する相談ができます。悩みを話してみませんか。ご家族からの相談でも大丈夫です。

●日 時／6/29(金)7/27(金)9/28(金)11/30(金)
13:30～15:00

●場 所／酒田市地域福祉センター(新橋2-1-19)

●相談員／自立支援センターふきのとうなど

●申込・問合せ／2日前まで(定員あり)
生活自立支援センターさかた(下記)へ

◆生活福祉資金の貸付相談

◇所得の低い方、障がいのある方、高齢の方で生活に必要なお金にお困りの方を対象に、相談支援や貸付を行うものです。

◇対象となる資金や条件はさまざまです。詳しくはお問い合わせください。

●相談・問合せ／生活自立支援センターさかた(下記)

生活自立支援センターさかた

場所／酒田市地域福祉センター(新橋2-1-19)

☎／25-0350 FAX／24-6299

Email／jiritsu@sakata-shakyo.or.jp

(平日8:30～17:15 年末年始を除く)

◆心配ごと相談

◇健康、法律、医療、高齢者、女性及び児童問題などさまざまな心配ごとについて、人権擁護委員が相談を受け、問題解決のお手伝いをします。(来所相談)

●開設日／原則 毎月第1・3・5火曜日

●時 間／午前9時～正午

●場 所／酒田市地域福祉センター(新橋2-1-19)

●問合せ／酒田市社協(下記)

◆物忘れなど判断力に不安のある方へのお金の管理や手続きなどのお手伝い～福祉サービス利用援助事業～

◇「通帳や大切な書類を預かってほしい」「支払いや手続きをしてほしい」など、高齢や障がいにより、お金の管理などに不安がある方をお手伝いする事業です。

◇詳しくはお問い合わせください。

●相談・問合せ／酒田市社協(下記)

酒田市社協

場所／酒田市地域福祉センター(新橋2-1-19)

☎／23-5765 FAX／24-6299

Email／shakyo@sakata-shakyo.or.jp

(平日8:30～17:15 年末年始を除く)

あたたかいご寄付ありがとうございます

●社協への寄付

匿名	47,200円
孝祥寺 様	10,000円
匿名	10,000円
阿部千代吉 様	3,000円
富士見小学校児童会 様	15,000円
住環境支援サービス庄内 様	
タオル・衣類等	
カープス セイムス鶴岡大塚店・鶴岡ミナ店 様	
食料品・調味料	
和光食材(株) 様	食料品
株式会社 エフワーク 様	100,000円
酒田鮑海更生保護女性会 様	20,000円

酒田市消費者の会 様	8,258円
平田白ゆり会 様	403,747円
酒田市高校生ボランティア「かざみどり」様	14,300円
酒田電気工事協同組合 彩の会 様	15,532円
匿名	500,000円
松山いきいきくらぶ 様	7,760円

●指定寄付

【母子福祉ねむの木会 様へ】

匿名 50,000円

※平成30年1月18日～30年4月10日まで

心配ごとや困りごと
がありましたら、
当社協までお気軽に
ご相談ください。※窓口の住所、連絡先は
1ページをご覧ください。

お知らせ

人や組織の間に新しいつながりを生み出していく力
「ボランティアコーディネーション力
3級検定」が酒田で開催されます

◇地域のさまざまな課題に取り組むには、多くの人の参画や連携、協働が必要です。人や組織がつながり新しい力を生み出せるよう調整し、一人ひとりが市民社会づくりに参加できるようにする力、コーディネーション力を多くの人が発揮できるようにと日本ボランティアコーディネーター協会が実施しているものです。

◇連携や協働による地域づくりを目指す皆さま、受講してみませんか。

◇検定の前に事前研修があります。

●日時／事前学習会8/22(水)・8/29(水)19:00～20:30、直前研修・検定試験9/8(土)10:00～18:00

●場所／東北公益文科大学 酒田キャンパス

●受験料／6,376円(テキスト代を含む)

●申込み／東北公益文科大学ホームページにてチラシと申込書を確認のうえ、7/17まで下記へ。

●問合せ／東北公益文科大学 地域共創センター

☎41-1115 FAX31-2082

Eメール kyoso@koeki-u.ac.jp

東日本大震災、熊本地震、九州北部豪雨災害で被災された方への義援金を受け付けております

◇被害にあわれた皆さまに、心からお見舞い申し上げます。いただいた義援金は日本赤十字社へ送金いたします。

●受付場所／酒田市社協窓口(1ページ)

●受付期間／東日本・熊本：平成31年3月31日まで、九州北部：平成30年9月28日まで(5/10現在)

車いすの貸し出しをしています

◇短期間必要となった方に無料で貸し出ししています。介護、福祉目的の使用に限ります。

◇市民や団体・事業者の皆さまに寄贈していただいた車いすです。

◇台数に限りがありますので事前にお問い合わせください。

●貸し出し期間／最長14日間

●受付場所／酒田市社協(地域福祉センター内)

●問合せ／酒田市社協

※住所、開所時間は1ページをご覧ください。

赤い羽根共同募金
31年度の助成先を募集します

◇毎年10月にスタートする赤い羽根共同募金。ご協力いただいた募金は、私たちの町を良くするさまざまな活動に役立てられています。

◇社会福祉が目的で、地域の課題に対応する先駆的な事業などへ助成します。ボランティアグループ、福祉団体などの皆さま、ご相談ください。

●ご相談・申請先／酒田市共同募金委員会(酒田市社協) *連絡先は1ページをご覧ください。

●申請期間／平成30年10月31日まで
書類を作成するのに少し時間がかかります。ご相談はお早めに。詳しくはお問い合わせください。

『社協ほのぼのタイム』ハーバーラジオで「社協のラジオ」が始まります!

◇酒田エフエム放送株式会社様のご協力により、この度、ハーバーラジオ(FM76.1MHz)で酒田市社協の番組を開始することになりました。

●放送日時／初回放送は、7/1(日)午前9時より「ラジオ回覧板」内。以降は、毎月第一日曜午前9時を予定(再放送あり)。

●放送内容／地域の福祉活動の紹介や市内ボランティア・公益活動情報、市社協の事業の説明など地域福祉に関わる情報を社協職員が分かりやすくお伝えします。

◇現在、初回放送を鋭意制作中!ラジオで取り上げて欲しい話題、内容があれば市社協(1ページ)まで。感想もお待ちしています。
FM 76.1 MHz
ハーバーRADIO

東日本大震災をきっかけに酒田に避難された皆さまへの相談支援を継続しています

◇震災から7年が経過し本市への避難者も減りつつありますが、避難生活の長期化を余儀なくされ様々な課題や不安を抱えている方たちもいます。

◇市社協では、引き続き、避難者担当(生活支援相談員)を配置しています。

◇訪問や相談、交流会、おたよりの発行などを通して、お困りごとを伺い、解決のお手伝いをしていければと考えております。

●問合せ／酒田市社協(1ページ)

Eメール konnichiwa@sakata-shakyo.or.jp

お気軽にお問い合わせください。



4月 日和山公園桜まつりにて 車いすの無料貸出し



ボランティア連絡協議会の皆さんが協力してくださいました♪



「助かりました」のお声をたくさんいただきました♪

車いすが必要な方に楽しんでいただけるよう「思いやりでおもてなし」ができれば…とはじめた取り組みです。

2/17 しりあう😊 つながる😊 何か生まれる!! かもしれない? ボランティア・市民活動交流会

交流タイム♪

～「はじめまして」の方も「お久しぶり」の方も、
思い思いに交流をしました～



PRタイム♪
～参加者の皆さんによる活動紹介～

参加された方から「とても楽しかった!」「新たな出会いがあり、お互いに助け合えそうな方々と知り合うことができました。」など、嬉しいご感想をたくさんいただきました。

3/11 東日本大震災追悼の集い



式典の後は「五右衛門」さんによる希望のコンサート。優しい歌声に会場があたたかい雰囲気になりました。



午後2時46分、犠牲になられた方々に黙とうを捧げ、被災された方々や本市に避難されている方々のご健勝をお祈りしました。

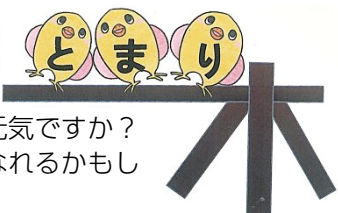
PHOTO
社協

写真で見る社協事業

社協ってどんな活動をしているんだろう? ほんの一部ですが、写真を通して紹介します。

人とのふれあいがあり、心安まる場所

とまり コーヒーサロン



- ★あなたのところは元気ですか?
話すことで元気になれるかもしれません。
- ★お話しにいらしゃいませんか。
どなたでも無料でご参加いただけます。

●場所・開催予定日

- ・酒田勤労福祉センター(緑町19-10) 1階第1会議室
毎月第2土曜日 午後1:30～4:00
 - ・酒田市交流ひろば(中町3-4-5) 2階研修室
毎月第4水曜日 午後1:30～4:00
- ※月により変更になることがあります。

地域のサロンとは
違うメンバーで、
気軽に会話を
楽しみませんか。

友だちには話せない
愚痴も、ここでは
話せるかもしれません。
心の荷物をちょっと
軽くできるかも。



●お問合せ ほっとハート庄内
tel.090-2842-2841(齋藤)



親子で ゆった～り まった～り みんなでおしゃべりしましょ♪

にこっと😊 にこさんくらぶ

- ★親子でふれ合い遊び、子ども同士の交流やママ同士のおしゃべり・情報交換ができる無料開放の子育てサロンです♪
- ★酒田に転入して間もないご家族やあそび場デビューの赤ちゃん和妈妈もぜひ遊びにきてくださいね。

●開催日

6/29(金)、7/23(月)、8/29(水)、
9/26(水)、10/31(水)、
11/19(月)、12/26(水)

●時間

午前10:00～11:30

●場所

松原コミュニティ防災センター
(みずほ2丁目8番地の7)



気軽に遊びにきてくださいね♪

●お問合せ NPO法人にこっと
tel.0234-23-6330